

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス みんなの学び館				公表日	2025 年 2 月 27日	
環境・体制整備	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		福岡市の設置基準はクリアしています。また用途に応じて相談室を適宜お子様の活動のために開放できるようにしてあります。			
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		国の人員配置基準は上回っています。児童分野・福祉分野での様々な経験を持っているスタッフを配置しています。職員の配置数にプラスしてボランティアの方が多いので手厚いサポートが行われています。				
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3	・鍵を取り付けたり、クールダウンのスペース、学習室を設けることが出来ています。	建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しいのが現状ですがフリースクール利用のお子様を中心に移動の介助が必要なお子様はいらっしゃいません。			
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		掃除や片付けの時間を設け、指導員と一緒にを行っています。子どもたちも清潔な空間づくりを意識できるようにしています。				
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		部屋を分けるなどし、静かに学習・読書をしたい、一人でご飯を食べたいといったニーズに対応できています。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		PDCAサイクルを心がけ、事前・事後のミーティングに加え、朝礼の際にはスタッフ全体でのミーティングも行っております。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	保護者向け評価表による評価・公開を実施し、日頃はLINEのやりとりから保護者等の意向は常に把握するように努め、また業務改善にもつなげています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		従業員向け評価表による評価・公開を実施し、業務改善にもつなげています。日頃から職員同士の対話も大切にして風通しの良い環境づくりを心掛けております。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4	ボランティアに來られた方には、感想を聞き、改善点があれば見直すようにしています。	現在は利用者と事業所のみでの評価となっておりますが、他事業所との相互評価の仕組みづくりを検討中です。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		研修会を実施するなど支援の質の維持・向上に努めています。また1人が研修に出たら資料をみんなで読み学んでいます。			
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		当法人のホームページにのせています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		見学や体験の際には面談を必ず行い、定期的に保護者様との情報共有・意見交換の場を持つように努めています。アセスメント・計画作成、モニタリングを十全に行っています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っております。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		放課後等デイサービス計画作成の際には担当者会議を欠かさず行っております。アセスメントシートは23項目を盛り込んだアセスメントツールを使用しております。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		毎日意見交換を行う時間をもうけているのでそのたびアイデアを出しあいチームで立案を行っております。			

切 な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		曜日ごとなどで担当者を変え、活動の季節や年間行事等に応じて柔軟に内容を考えています。また利用児の特性や年齢等を考慮し、活動プログラムを決めており工作、実験、クッキング、レクリエーション、屋外での運動や屋内でのボードゲーム、SSTなど等の活動をバランスよく設定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別の課題と集団・社会的な課題を個別の支援計画に組み込み、それに基づいて個別活動・集団活動をそれぞれ設定しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		全職員での朝ミーティング（30分間）を実施しており当日の支援内容・役割分担を確認しております。また振り返りや情報の共有・意見交換も行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		お子様ごとの指導報告を毎日記録しているほか、全体の活動報告も毎日欠かさず作成しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		半年に1度行い、必要に応じて見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		工夫して行うようにしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6		自己決定・自立を促す支援をプログラムに盛り込んでいます。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		児発管とケース担当者の少なくとも片方が参画しており職員から聞き取りを行いながら対応しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		学校や他放デイなどの関係機関と連携しております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		所属校に加え不登校児の在籍しているフリースクールとも連携しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			現時点で受け入れ実績はありませんが在籍した際には情報を提供する準備があります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1		本年度初めて実施する予定です。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1		必要に応じて児童発達センターと連絡を取り合っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5			当法人併設のフリースクールやアフタースクールのお子様を中心に交流を行ったり、土曜日にバザーを開くなど昨年度よりも交流の機会を増やすことが出来ております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		5		今のところ協議会への参加はありません。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			半期ごとのモニタリングに加え、毎日活動の様子や所見などの連絡を欠かさず行っております。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		・本年度より保護者全体へのグループ相談援助を実施しております。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			契約前に説明を行っております。また、不明な点や質問には職員が随時答えられるようにしています。	
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			定期的に保護者様やお子様との情報共有・意見交換の場を持つように努めています。	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			保護者様に対して対面で支援計画の説明をさせていただき確認の後サインを頂戴しております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		必要に応じて相談援助も行っております。今後も充実させ積極的に行っていきたいと思えます。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6		本年度より保護者全体へのグループ相談援助を実施しております。また保護者会は昨年の3月にフリースクールを中心に対面で開催しており、今年も2月に開催いたしました。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		非常勤のスタッフも含め情報共有体制は整えており、有事の際は状況を全員が速やかに把握できるようにしてあります。また、責任者に加え、代表者も交えて対応する準備ができています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		チャットサービスを活用して密な情報連絡を実施しております。またInstagramにて活動の様子を伝えたり、毎月の行事予定も伝えている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		書類は鍵付きの場所に保管しております。また保護者の方とは個人情報の同意書類を交わすなどしてしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		視覚補助的教材を工夫したり、伝える方法をお子様に合わせています。その日の内容をホワイトボードに記載して表示しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		地域に開かれたバザーを定期的に実施しており、チラシ配布を近所の小学校で行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			職員間では実施しているが、ご家族への周知は不十分であるため今後行っていきたいと思えます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		6月に高潮、8月に火災訓練、1月に洪水の避難訓練を実施いたしました。今後も様々な災害を想定し、定期的な避難・救出訓練を行っていく予定です。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		把握しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	医師の指示書はありませんが児童や保護者様から伝えてもらった内容で対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全計画を毎年作成し、安全計画をもとに安全管理に必要な訓練や点検を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	非常時の連絡網で伝達訓練を行っています。安全確保に関して保護者様との連携がはかれるようにしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットを作成し事業所内で共有するように努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止の職員研修と今後必要な研修はしっかりと充実させていきたいと思えます。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		身体拘束が必要と思われる利用者さんはいませんが、今後の状況を見て検討したいと思います。		